

報道関係各位



(公財)山階鳥類研究所
〒270-1145 千葉県我孫子市高野山115
電話：04-7182-1101 FAX：04-7182-1106
<http://www.yamashina.or.jp>



第19回山階芳麿賞 記念シンポジウム

『子を他人に預ける鳥、カッコウ類研究の最前線』のご案内

「山階芳麿(やましな・よしまる)賞」は、日本の鳥類の研究と保護に顕著な貢献があり、我が国の鳥学の発展に寄与された個人や団体に贈られます。山階鳥類研究所では、第19回山階芳麿賞を、上田恵介・立教大学名誉教授に贈呈することを決定し、7月13日都内で開催した贈呈式において賞を差し上げたところです。

今回の贈呈を記念して、下記のとおり、記念シンポジウム『子を他人に預ける鳥、カッコウ類研究の最前線』を開催します。上田名誉教授の近年の研究テーマのひとつであった、他の鳥に子育てをさせる「托卵(たくらん)」という習性を持つカッコウ類に焦点を当てたシンポジウムです。いかに仮親(宿主)の目を欺いて子を育てさせるか、逆に仮親はどのようにそれに対抗して他人の子を育てさせられるのを避けるかという、托卵する鳥とされる鳥の攻防に、生物の本質である「進化」とはどのようなものなのかを知る重要な鍵があると考えられ、世界中の研究者が注目しています。上田名誉教授とその教え子の方たちが行ってきた、科学分野の超一流誌に取り上げられ、世界的にも注目される最先端の研究について、わかりやすく紹介していただきます。

記

第19回山階芳麿賞記念シンポジウム 「子を他人に預ける鳥、カッコウ類研究の最前線」

日 時：平成28(2016)年9月24日(土)13:30~16:00 開場13:00
会 場：東京大学農学部弥生講堂

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部
(東京メトロ南北線東大前駅徒歩1分、
東京メトロ千代田線根津駅徒歩8分)

参加費：無料 申込み：不要

内 容：

第19回山階芳齋賞記念シンポジウム

「子を他人に預ける鳥、カッコウ類研究の最前線」

講演

托卵研究はどこまで進んだか？欧米の研究、日本の研究

上田恵介（立教大学名誉教授）

仮親を騙す“分身”の術～ジュウイチ雛の妙技～

田中啓太（慶應義塾大学文学部）

南太平洋の托卵をめぐる攻防

～日本の鳥にはないセンニョムシクイの対抗策

佐藤望（認定NPO法人バードリサーチ）

質疑とまとめ

上田恵介・田中啓太・佐藤望

定 員：300名（先着順）

問い合わせ：〒270-1145 千葉県我孫子市高野山 115

(公財)山階鳥類研究所「山階賞」係

電話：04-7182-1101 FAX：04-7182-1106

E-mail：koho@yamashina.or.jp（担当：広報担当）

主催：公益財団法人 山階鳥類研究所

共催：朝日新聞社

後援：我孫子市（予定）

受賞者の経歴・業績については下記リンクの報道発表資料PDFをご覧ください。

http://www.yamashina.or.jp/hp/p_release/images/20160627_prelease.pdf

山階鳥類研究所のウェブサイト（イベント情報）もご覧ください。

<http://www.yamashina.or.jp/hp/event/event.html>